

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

日本語を話す外国の人が増えている一方、日本人の外国語学習熱（主に英会話ですね）といえば、これは昔から変わりません。もう何十年も前から、この国では「画期的・革命的」な新しい英会話教材や学習法が宣伝されては消え、消えてはまた似たようなものが現れています。あるはずだ、と言われながらも学会では発表されず、はつきりした証明もされない「英会話マスターのための決定版教材・革命的学習法」は、UFOの報道記事にも似ています。夕刊スポーツ紙の一面に載る日は近いと言えましょう。

たとえば、

- ・ やっぱり英語は早期教育に限ります（これは偉い先生の「注意深い」コメント）
- ・ 自然に英語が口から出てきた！（ちよつと不気味な気が…）
- ・ 英語で考えなさい（あの、アイシंक、ええと…）

こういう宣伝文句の真偽を知る方法があります。

それは「これがもし、日本語を学びたい外国人のための宣伝だったらどうだろうか」と考えることです。

たとえば日本語をマスターするためには、本当に **A** の時から始めないと遅いのでしょうか。僕が教えている、ざつと20カ国からの留学生たちは、みな流暢に日本語でコミュニケーションしていますが、**A** の時に「早期日本語会話教育」を受けた人は、一人もいません。

あるいはテレビに出てくる外国人の人たちは、本当に「日本語で考えて」いるのでしょうか。本当はものごとを「考えること・認知すること」の仕組みだって、まだ明らかになっていないのです。

さらに、聞きさえすれば日本語が自然に口から出てくるような、外国人のためのCD教材なんて考えられるでしょうか。

こう書くと、中には「でも日本語は特殊なことばだし、難しいから特別だよ」と、考える方がいるかもしれませんが。そこでクラスの留学生たちに、初対面の日本人に日本語で話しかけたとき、どんな反応が多く返ってくるか、訊ねてみたことがあります。すると、いちばん多い答えは、

B

ですが、その後にははたいい、

C

と言われる、とのことです。

①この二つの反応には、日本人が外国人と向かい合う時の、なかなか普通に接することが出来ない気持ち、つまり外国人が話す日本語への賞賛と、日本語を難しがる優越感との同居が、よく現れています。

もちろん、外国人にとって日本語は学びやすく、親しみやすい言語であるとは言えません。アメリカ国務省附設のFSI (Foreign Service Institute) という機関では、日本語をアラビア語、朝鮮(韓国)語、中国語と共に「一定レベルに達するまで最も学習時間がかかる言語」としています。とくに **D** はたいへん学びにくいものです。

けれど、日本語には、易しいところもたくさんあります。

たとえば **E**。特に話しことばの面では、日本語には学習しやすい部分が、かなり多くあります。

- ・たくさんの外国人が、日本語を学んだり、話したりしていること
 - ・日本人が、英会話を初めとする外国語の学習に熱心なこと
- どちらも「知らないところのことばを覚えよう」という点では同じです。

自分の住む場所で違う国の人たちを多く見かけるようになったり、その人たちとことばのやりとりをすることが多くなったりすることを、とりあえず「国際化」と呼ぶのなら、外国人の日本語学習熱も日本人の英会話ブームも、②同じ国際化の表と裏、いわば鏡の関係です。

鎖国をしているわけでもない二十一世紀の現在、この現象がいきなり止むことはないでしょう。日本語を学ぶ外国人の数は、まだまだ増えていくはずですよ。

問一 A に入れるのに最も適当な語を漢字二字で答えなさい。

問二 B・C について、日本語を話す留学生たちへの反応として適当と考えられる表現を答えなさい。

問三 傍線部①の内容を、一般に用いられる外来語一語で表現しなさい。

問四 D・E には、日本語を学ぶ外国人にとって学びにくいと思われる日本語の特徴と、易しいと思われる日本語の特徴が書かれている。英語を母国語とする学習者を例とした場合に、D・E に

入るべき特徴をそれぞれ一つ考えて答えなさい。

問五 傍線部②が示す内容について九十字以内で具体的に説明しなさい。(句読点も一字を含む)

二 次の傍線部のカタカナを漢字に漢字をひらがなに直しなさい。

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ① ショウブの気風 | ② リュウシが揺れる | ③ ハケン争いに勝つ |
| ④ 砂上のロウカク | ⑤ 保険のヤツカン | ⑥ コウオンに報いる |
| ⑦ モウシユウを晴らす | ⑧ 民衆のコウボク | ⑨ 雑誌のフロク |
| ⑩ 詩歌をギンエイする | ⑪ ハクジョウな人 | ⑫ トウシヤ版を刷る |
| ⑬ 今晚に出発する | ⑭ ご逝去を悼む | ⑮ 窯業が盛ん |
| ⑯ 我が家の嫡子 | ⑰ 大企業の傘下に入る | |